

問1： この会場から最も近い日本百名城を答えなさい。

※日本百名城とは……財団法人日本城郭協会が2006年に定めた名城  
(観光地としての知名度や文化財や歴史上の重要性、復元の正確性などを基準にして、歴史や建築の専門家などが審査の上で選定)

- A、五稜郭 B、根室半島チャシ跡群 C、松前城 D、福山城

問1 **A**

大阪城(だいはんじょう)は大阪にある立ち飲み居酒屋

問2： 戦国大戦に一人だけ北海道出身の武将がいます。  
それは誰か？

問2

**蠣崎季広**

問3： 蠣崎季広の功績で正しいものを選びなさい

- A、1512年アイヌ民族蜂起の際、父とともにこれを撃退し、1514年に陥とされていた松前大館に入城した  
B、豊臣秀吉の直臣となった。(秀吉に謁見し、安東氏からの独立を果たした)  
C、父の代から長年対立してきたアイヌと和睦し、道南地方の支配権を確立した

問3 **C**

計略「同盟の構え」からもわかるように、季広はこれまでの政策から転換して、和睦に努めたのです。

問4： 蠣崎季広は自分の息子に“過度な期待が感じられる”名前をつけてしまいます。  
それはどんな名前でしょう？

- A、俊才丸 B、天才丸 C、將軍丸 D、天下丸

問4 **B**

問5： 蠣崎氏と対立を続けていた北海道の先住民族であるアイヌ民族  
この「アイヌ」とは、アイヌ語で何を意味する言葉か？

- A、超越者 B、人間 C、友 D、我々

問5 **B**

問6： アイヌ民族は毒矢を駆使して戦ったと伝わっていて、  
1591年「九戸政実の乱」でも、毒矢で九戸軍を苦しめたと言われています。  
この毒矢、いったい何の毒が使われていたのでしょうか？

- A、トリカブト B、キノコ C、ヤドクガエル D、二枚貝

問6 **A**

問7： 蠣崎季広の息子・慶広は、後に姓を「松前」として  
松前慶広と名乗りますが、この「松前」の由来は何でしょうか？

※松前市の地名は、アイヌ語の「マトロナイ」(女の住む沢の意)が語源であると言われてはいますが、それ以外のものです

- A、家康の旧姓・松平の「松」と前田玄以の「前」をとった  
B、家康の旧姓・松平の「松」と前田利家の「前」をとった  
C、前田利家正室の名前「松」と前田利家の「前」をとった  
D、松永久秀の「松」と前田慶次の「前」をとった

問7 **B**

問8： 史実で伝わっていない兜を被っている武将は？ ※イラストの兜は多少のアレンジをしています。

A、直江兼統

B、結城秀康

C、前田慶次

D、前田利長



問8 **C**

問9： 北海道札幌市にある琴似神社(ことにじんじゃ)

ここには「武早智雄神」(たけはやちおのかみ)としてある戦国武将が祭られています。  
それは誰でしょう？

- A、武田信玄 B、直江兼統 C、伊達成実 D、九戸政実

問9 **C**

琴似に屯田兵が入植したとき、同時に祀られた神社で一部の兵士の出身地であった仙台湾巨理伊達氏の祖である伊達成実を祭神とした。

問10： 関ヶ原の戦い開戦前の1599年

本拠地が札幌に近い順に下記の大名(豊臣五大老)を並べ替えよ

(札幌) ← ( **上杉景勝** ) ← ( **徳川家康** ) ← ( **前田利家** ) ← ( **宇喜多秀家** ) ← ( **毛利輝元** )  
(会津若松城) (江戸城) (金沢城) (岡山城) (広島城)

・徳川家康 ・前田利家 ・上杉景勝 ・毛利輝元 ・宇喜多秀家

ヒント：前田利家の本拠地は金沢城としています